

11 月



つくしんぼ



NO. 7

令和7年10月6日発行

中津川市発達支援センター

つくしんぼ

11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 文化の日	4 移動教育委員会	5	6 音楽療法	7	8
9	10 雨カップ週間	11 理学療法	12 作業療法 茶話会(午後)	13 言語療法 音楽療法	14	15
16	17	18 健康相談	19 作業療法 幼支研	20 言語療法	21	22
23 勤労感謝の日 /30	24 振替休日	25	26	27	28	29



☆毎月の作業療法・言語療法・理学療法・音楽療法の対象児は、その都度担当の先生からお知らせします。

- ・11月19日(水) 14:00 から中津川市幼児教育発達支援研究会があります。園の先生が研修にみえ、指導の様子を参観されます。よろしくお願いいたします。
- ・11月7日(金) から12月11日(木) までの期間に、中京学院大学小児看護学生が実習に来ます。よろしくお願いいたします。
- ・12月6日(土) はクリスマス会を予定しています。詳細につきましては、後日お知らせいたします。今から予定しておいてください。
- ・12月に小学校の特別支援教育についての学習会を予定しています。詳細につきましては、後日お知らせしますので、よろしくお願いいたします。
- ・「9月分障がい児通所給付費 代理受領通知書」が10月10日(金)以降に通知されますので、HUG アプリにてご確認ください。



茶話会について

日時：11月12日（水）13：00～15：00

場所：保護者室

テーマは『フリートーク』です。

午後の各指導の時間に茶話会を行っていきたいと思います。

指導時間の間、児童発達支援管理責任者、保護者会役員、同じ指導時間の保護者さんと一緒にお話をしませんか。もちろん指導時間以外の方もぜひ、ご参加ください。



災害をイメージして備えを考える

岐阜県環境社会共生体研究センター 小山真紀先生の「災害をイメージして自分の備えを考えよう」というお話を聞く機会がありました。

◎避難の判断はいつ？

- ・急な災害時に我が子を連れて避難する時、他に助けてくれる人は必要なのか、時間はどれくらいかかりそうなのかと想定した時に、「まだ余裕があるから、危なくなったら避難開始しよう」ではなく、「余裕があるうちに避難開始しておこう」という考えで、避難を行うことが重要。

◎無理なく過ごせる避難先を予め考えておく

- ・災害時に我が子が避難生活ができるのは、避難所がよいのか、ホテルなどへの避難がよいのか、また、可能ならば友人や親戚宅などへの避難がよいのか、予め長期避難に備え、家族で無理なく過ごせる場所を考えておくとよい。

豪雨や土砂災害、地震など、いつ何時災害が起こるかわかりませんが、日頃から避難のタイミングや避難の仕方を家族で話し、考えておくことが大切です。

つくしんぼでは、11月10日（月）～11月14日（金）の期間を「雨カッパ週間」として雨カッパを着る練習を行います。

災害の避難時には傘をさすことが困難なため、雨カッパを着て避難する対応が最善だと教えて頂きました。雨カッパを着て避難できるよう、ご協力いただき、お家でも雨の時にカッパを着たり、避難の仕方を確認するなど、災害に備えていけるといいですね。

